

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 やまねメディカル
 コード番号 2144 URL <http://www.ymmd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 西村功
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

TEL 03-5201-3995

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
21年3月期第1四半期	1,158	—	200	—	196	—	108	—
20年3月期第1四半期	901	—	174	—	166	—	86	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	957.96	—
20年3月期第1四半期	3,829.26	—

(注) 1. 20年3月期第1四半期については、19年3月期第1四半期においては四半期財務諸表を作成していないため、各項目の対前年同四半期増減率は記載を省略しております。
 2. 潜在株式1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
21年3月期第1四半期	2,115	1,035	48.9	9,181.43
20年3月期	2,184	1,038	47.5	9,189.85

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 1,035百万円 20年3月期 1,038百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	900.00	900.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1,000.00	1,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期累計期間	2,347	—	383	—	375	—	206	—	1,823.33
通期	4,866	25.1	794	23.6	780	25.4	429	23.6	3,797.13

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- | | | | | |
|---------------------|-------------|----------|-------------|----------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第1四半期 | 113,300株 | 20年3月期 | 113,300株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第1四半期 | 552株 | 20年3月期 | 320株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 21年3月期第1四半期 | 112,925株 | 20年3月期第1四半期 | 22,660株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。
3. 当社は、平成20年2月1日付で1株を5株とする株式分割を行っております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、前期に引続いてサブプライムローン問題から波及した国際的な金融不安の広がり、原油・食料価格の高騰に伴う世界的なインフレ圧力の強まりを背景として、景気の減速傾向がさらに顕現化してまいりました。一方、介護業界においては、業績の好調な一部企業と、業績の低迷を脱しきれない多数企業との二極化が持続いたしました。

このような状況のもと、当社がご利用者の満足を一層充足するため、介護技術・ノウハウの高度化によるベストサービスの提供に努めるとともに、事業運営全般にわたる生産性の向上に注力いたしました。また通所介護事業においては、平成20年4月に東京都台東区にデイサービスセンター（以下「DS」といいます）なごやか御徒町を、6月に東京都荒川区にDSなごやか荒川をそれぞれ開設して、事業成長の基盤を強化拡充いたしました。このように、当第1四半期中に2施設を新規開設いたしました結果、当第1四半期末において57箇所の直営DSを展開しております。

フランチャイズ事業においては、当第1四半期中に、フランチャイズ施設を2施設閉鎖いたしました。この結果、当第1四半期末において、7箇所のフランチャイズによるDSを展開しております。

以上の結果、当第1四半期における当社の営業収入は1,158,702千円（前年同期比28.5%増）、営業利益200,446千円（前年同期比15.1%増）、経常利益196,618千円（前年同期比18.3%増）、四半期純利益は108,178千円（前年同期比24.7%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期における資産合計は、2,115,737千円（前年同期比1.9%減）となりました。資産の内訳につきましては、流動資産が1,097,106千円（前年同期比23.1%減）、固定資産が1,018,631千円（前年同期比39.6%増）であります。また、負債合計は、1,080,550千円（前年同期比20.8%減）となりました。負債の内訳につきましては、流動負債が926,451千円（前年同期比1.4%減）、固定負債が154,099千円（前年同期比63.7%減）であります。純資産合計は、1,035,187千円（前年同期比30.7%増）であり、主として前事業年度及び当第1四半期会計期間における利益剰余金の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、208,743千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、20,922千円となりました。

これは主に、通所介護事業の業績が堅調に推移したことによる税引前四半期純利益の計上が195,584千円あったものの、既存施設の利用者数の順調な増加及び新規施設の開設により売上債権の増加81,640千円及び給与規程の改正により給与締日を変更したことに伴う給与の支給などによるその他の流動負債の減少18,372千円、法人税等の支払額172,320千円などによる支出が増加した結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、95,394千円となりました。

これは主に、通所介護事業のための新規施設の開設による有形固定資産の取得による支出54,285千円及び同じく新規施設の開設による敷金の差入による支出33,825千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、124,572千円となりました。

これは主に、短期借入金の増加80,000千円により資金が増加しましたが、配当金の支払額101,682千円、長期借入金の返済による支出92,865千円などによる支出が増加した結果によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、既ね計画通りの推移となっておりますので、現時点での業績予想につきましては、「平成20年3月期決算短信」にて発表いたしました平成20年5月12日付公表の業績予想から変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 四半期連結財務諸表について

四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（平成19年内閣府令第64号）第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高等から見て、当企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

なお、資産基準、売上高基準、利益基準及び利益剰余金基準による割合は次のとおりであります。

資産基準	1.5%
売上高基準	0.0%
利益基準	0.1%
利益剰余金基準	△5.6%

※会社間項目の消去後の数値により算出しております。

※前期まで連結子会社でありました株式会社オーワンは平成20年5月27日開催の臨時株主総会において、平成20年7月18日を効力発生日とする資本金の減少の決議を行っております。なお、この決議による当該資本金の減少額200万円を当第1四半期会計期間末時点で織り込んだ場合の利益剰余金基準は△1.6%となります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	208,743	449,633
営業未収入金	788,243	706,603
その他	102,086	89,756
貸倒引当金	△1,968	△1,542
流動資産合計	1,097,106	1,244,451
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	628,041	607,327
その他(純額)	84,639	65,053
有形固定資産合計	712,681	672,380
無形固定資産	11,007	10,387
投資その他の資産		
敷金及び保証金	224,542	190,716
その他	70,400	66,795
投資その他の資産合計	294,942	257,512
固定資産合計	1,018,631	940,280
資産合計	2,115,737	2,184,732
負債の部		
流動負債		
営業未払金	17,282	16,590
短期借入金	200,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	280,820	324,379
未払法人税等	102,487	183,495
賞与引当金	74,209	35,945
その他	251,651	262,647
流動負債合計	926,451	943,058
固定負債		
長期借入金	154,099	203,405
固定負債合計	154,099	203,405
負債合計	1,080,550	1,146,463

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	304,375	304,375
資本剰余金	254,375	254,375
利益剰余金	500,915	494,419
自己株式	△23,929	△13,904
株主資本合計	1,035,735	1,039,265
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△548	△996
評価・換算差額等合計	△548	△996
純資産合計	1,035,187	1,038,268
負債純資産合計	2,115,737	2,184,732

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業収入	1,158,702
営業原価	856,787
営業総利益	301,915
販売費及び一般管理費	101,468
営業利益	200,446
営業外収益	
受取手数料	230
雑収入	68
営業外収益合計	298
営業外費用	
支払利息	3,957
雑損失	170
営業外費用合計	4,127
経常利益	196,618
特別損失	
投資有価証券売却損	833
損害賠償金	200
特別損失合計	1,033
税引前四半期純利益	195,584
法人税、住民税及び事業税	95,500
法人税等調整額	△8,093
法人税等合計	87,406
四半期純利益	108,178

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	195,584
減価償却費	16,929
長期前払費用償却額	2,795
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	425
賞与引当金の増減額 (△は減少)	38,264
支払利息	3,957
投資有価証券評価損益 (△は益)	833
損害賠償損失	200
売上債権の増減額 (△は増加)	△81,640
仕入債務の増減額 (△は減少)	692
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,751
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△18,372
小計	155,918
利息の支払額	△4,320
損害賠償金の支払額	△200
法人税等の支払額	△172,320
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,922
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△54,285
無形固定資産の取得による支出	△1,500
投資有価証券の売却による収入	1,522
敷金の差入による支出	△33,825
長期前払費用の取得による支出	△7,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	80,000
長期借入金の返済による支出	△92,865
自己株式の取得による支出	△10,025
配当金の支払額	△101,682
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,572
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△240,890
現金及び現金同等物の期首残高	449,633
現金及び現金同等物の四半期末残高	208,743

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表

(要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(平成19年4月1～6月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 営業収入	901,376
II 営業原価	645,138
営業総利益	256,237
III 販売費及び一般管理費	82,064
営業利益	174,172
IV 営業外収益	
1. 助成金収入	110
2. 雑収入	230
営業外収益合計	341
V 営業外費用	
1. 支払利息	6,671
2. 雑損失	1,643
営業外費用合計	8,314
経常利益	166,199
VI 特別利益	
1. 貸倒引当戻入額	107
特別利益合計	107
VII 特別損失	
1. 固定資産除却損	78
特別損失合計	78
税引前四半期純利益	166,228
法人税、住民税及び事業税	79,457
四半期純利益	86,771

「参考資料」

前四半期に係る連結財務諸表

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1～6月30日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	166,334
減価償却費	11,658
長期前払費用償却額	4,113
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△107
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,638
支払利息	6,671
有形固定資産除却損	78
売上債権の増減額(△は増加)	△54,782
仕入債務の増減額(△は減少)	405
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,024
その他の流動負債の増減額(△は減少)	9,749
小計	169,734
利息の支払額	△6,663
法人税等の支払額	△191,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	△28,229
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△42,335
敷金の差入による支出	△13,627
敷金の回収による収入	36
長期前払費用の取得による支出	△5,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,918

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△187,013
配当金の支払額	△22,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,673
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△299,821
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,066,028
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	766,206